

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に 要する期間
1	10 (3)	・顧客満足度調査にて、QRコードの読み取りに変更してから回収率が低くなってしまったので、ご家族様の声をもっといただけるように取り組む必要がある。	・アンケートの回収率を上げ、お客様の声/要望を可能な限り事業運営に反映する。 ・施設の取り組みに参加いただけるよう、開かれた施設づくりを行っていく。	・アンケート実施前にQRコードからの実施の事前周知及び必要な方への操作説明を実施 ・やむを得ない事情により紙媒体を希望する方に紙媒体での実施も併用して実施。	6ヶ月
2	20 (7)	・感染症にて外出や、ご家族様との時間が十分確保できていない。地域との交流も控えている現状の為、地域との交流も行っていきたい。	・地域との交流が図れるよう、地域の行事に参加していく。 ・認知症カフェ等の開催を企画し地域の交流を図る。	・地域のお祭りや文化祭に参加する。 近くのカフェやコミュニティセンターにて認知症カフェを開催し、地域交流を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。